



# 木曽林務課だより 8月号

今月も、元気に木曽林務課だよりをお届けします♪  
毎日暑いなあ…と思っていたらいつのまにかもう8月も終わり！  
そのうち、毎日寒い寒いに変わってくるかと思うと、時間が経つのはとても早いですね！  
いろんなことに感謝しながら、1日1日を大切に過ごしていきたいものです(><)

## 平成29年度 木曽地区みどりの少年団交流集会在開催されました

7月31日（月）に、木祖村こだまの森にて平成29年度木曽地区みどりの少年団交流集会在開催されました。木曽地区の小中学校から、みどりの少年団11団、約100人が参加しました。当日は天候が心配されましたが、雨に降られることもなく、予定していた活動をすべて行うことができました。

福島小学校、上松小学校、木祖中学校、大桑中学校のみなさんには、普段各学校で取り組んでいただいているみどりの少年団の活動について発表していただきました。どの学校のみなさんも自分たちでできることを取り入れながら、協力して活動しており、写真なども使いながら工夫して発表してくださいました。聞いている他の学校の少年団のみなさんも、とても参考になったと思います。今後の活動にぜひ生かしていただきたいです。



交流会では10班に分かれて、各学校の少年団員同士、交流しながら活動しました。木工作业では、木製カバンホルダーを作りました。材料にはヒノキやカエデ、ブナなど11種類の木曽地域の木材を使用しました。紙やすりで形を整えたり、好きな小枝を選んでひもに通して、世界にひとつだけのカバンホルダーを製作しました。



午後からは会場を自然遊歩道に移して、フィールドビンゴを行いました。10班に分かれて林内を散策しながら、ビンゴカードに隠れているものを見つけていきました。

1日暑い中での集会でしたが、体調を崩さず参加者全員無事に活動を終えることができました。交流集会をきっかけに、自然の中で活動することや木曽の木材を使うことを身近に感じてもらい、興味を持っていただけたらと思います。